

令和7年1月27日
国土交通省関東地方整備局
大宮国道事務所

工事発注手続きについて

～「R6国道17号新大宮バイパス下赤塚高架橋下部補強工事」の発注手続きを行います～

大宮国道事務所が発注する「R6国道17号新大宮バイパス下赤塚高架橋下部補強工事」において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について、不調・不落対策等を試行、採用しています。

今回発注する「R6国道17号新大宮バイパス下赤塚高架橋下部補強工事」については、以下のとおり不調・不落対策等を試行、採用します。

【不調・不落対策等】

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式） 企業実績評価型
2. 競争参加資格の緩和
3. 難工事指定
4. 余裕期間制度（フレックス方式）

※詳細は次頁をご覧ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 埼玉県政記者クラブ さいたま市政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 大宮国道事務所

電話：048-669-1200（代表） メールアドレス：ktr-oomiya-koho01@mlit.go.jp

副所長（技） 大嶋 （おおしま）（内線204）

工務課長 久保 （くぼ） （内線411）

《工事概要》

- (1) 工 事 名：R 6 国道 1 7 号新大宮バイパス下赤塚高架橋下部補強工事
- (2) 工事場所：東京都板橋区四葉一丁目地先
- (3) 全体工期：契約締結の翌日から令和 8 年 5 月 2 9 日まで
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
- (5) 工事種別：橋梁補修工事
- (6) 工事内容(概要)：作業土工

1 式

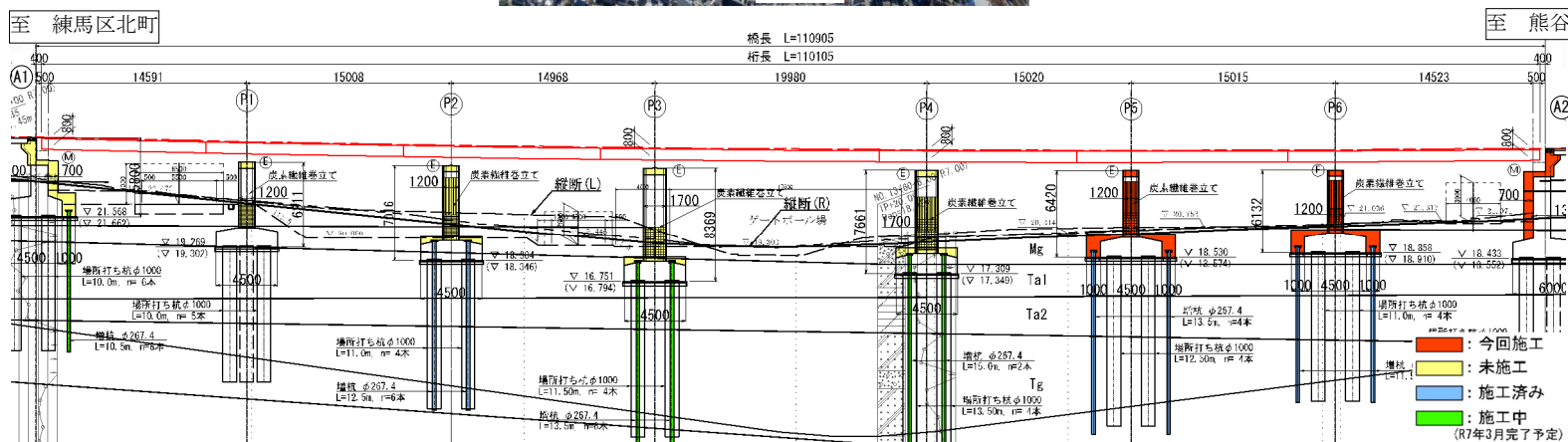
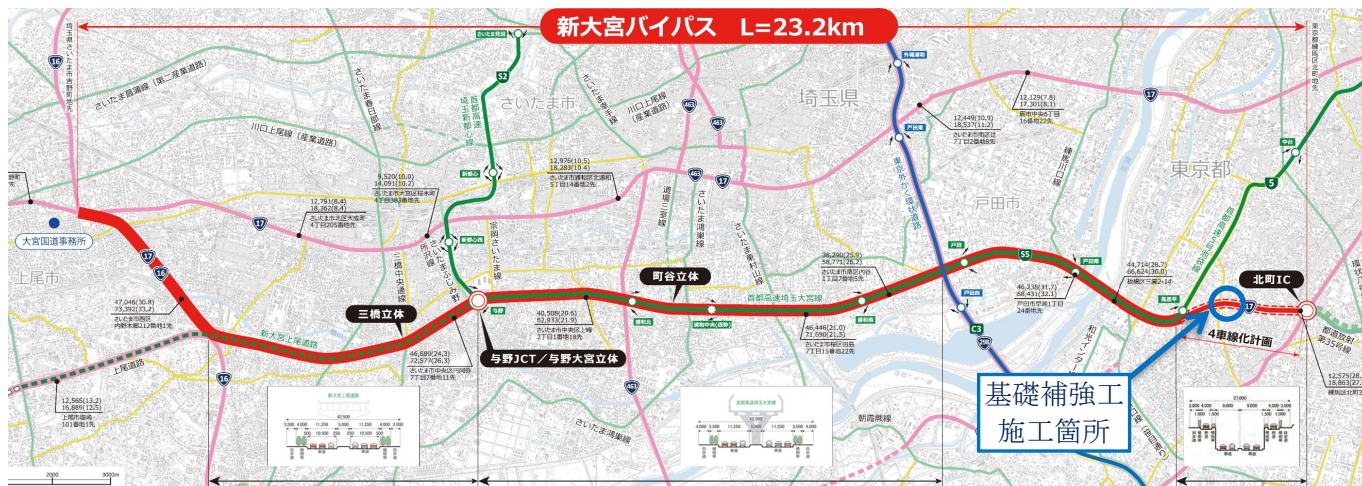
橋脚改良工(フチング、橋脚巻き立て)

2 基

橋台改良工(表面被覆)

1 基

■工事概要図 ※図面や写真を添付



《不調・不落対策等》

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、試行するものです。

特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

- 1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。
(参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。)
- 2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業における防災に係る取組姿勢、同種工事の施工実績、本発注工事の工事種別における新規契約の有無及び賃上げの実施を加算点としています。
- 3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

2. 競争参加資格の緩和

1) 地域要件の拡大

工事場所等の地理的条件を勘案し、競争参加資格の地域要件を「東京都内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業から「関東地方整備局管内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業に拡大します。

3. 難工事指定

本工事は、資機材の搬入等に利用する生活道路へ配慮した施工が必要であり、厳しい安全管理が必要であるため、「難工事」の指定を実施します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評価を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。

なお、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間が評価対象となります。

4. 余裕期間制度（フレックス方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約時に令和8年5月29日までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

《スケジュール》

○入札公示、入札説明書交付	：令和 7 年 1 月 2 7 日（月）
○技術資料等の提出期限	：令和 7 年 2 月 5 日（水）
○入札書・工事費内訳書の提出期限	：令和 7 年 3 月 1 1 日（火）
○開札日	：令和 7 年 3 月 1 4 日（金）

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・企業実績評価型)の試行について

